

平成 2 5 年

第 2 回仙北市議会臨時会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成25年第2回仙北市議会臨時会の開会にあたり、前回定例会後の主な事項について、ご報告をさせていただきます。

【教育指導課】

◇新年度スタート

市内各小・中学校とも4月4日に始業し、5日から10日にかけて小・中学校の入学式も予定通り実施されました。小学校7校1,270人の児童（前年度比19人増）、中学校5校の生徒数が675人（前年度比52人減）、また、市内幼稚園三園も園児52人（昨年度比15人減）で新学期がスタートしております。

また、秋田県立大曲養護学校せんぼく分教室が角館児童館に開設され、小学部8人、中学部8人、教職員11人で4月4日から始業しております。4月17日には、同分教室において、県教育委員会関係者、市内関係者多数参加のもと盛大に開設式が行われました。

◇小・中学校における体罰実態調査の結果について

文部科学省の通達により秋田県教育委員会では、3月に県内の小・中学校の児童生徒全員と保護者並びに教職員を対象に体罰実態調査を実施いたしました。本市の調査においては「体罰があった」という報告はありませんでした。今後も、教師による体罰の絶無はもちろん、児童生徒が傷つくような言動にも十分注意をするよう市内教職員に対して指導を継続して参ります。

◇感染性胃腸炎による学年閉鎖措置について

4月10日に角館小学校4年生3クラスの内の一クラスにおいて、下痢や嘔吐の症状を訴えて欠席した児童が8人おり、腹痛を訴える児童も他に数人いることから、学校医の指導により、11日と12日の2日間、第4学年を学年閉鎖いたしました。その後、感染した児童も回復し、感染拡大の様子もみられないことから、週明けの15日から授業を再開しております。

◇全国学力・学習状況調査の実施について

4月24日に小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査が全国一斉に実施されました。教科は国語と算数・数学

の2教科で、児童生徒の生活習慣調査も実施いたしました。国公立の小・中学校が全校参加しての実施は4年ぶりとなります。本市でも小学校7校、中学校5校すべてが参加しております。

【生涯学習課】

◇アートプロジェクト推進事業について

4月9日に今年度で3年目となる「がんばろう！東北せんぼくアートプロジェクト推進事業」の推進チームとして関係課・機関からの代表8人と外部からの3人に委嘱状を交付しました。平成25年度は、すでに2件の事業提案があり、推進事業審査会において承認されております。

◇花いっぱい運動推進事業について

花いっぱい運動推進事業は、毎年7月の第1日曜日に国道105号沿線に一斉植栽を実施してきましたが、気温が高くなってからの植栽で枯れてしまう苗が多かったため、植栽時期を検討した結果、今年は6月30日に実施することとしました。広報などを通し植栽日変更についての周知を徹底し、これまで同様、市民から協力が得られるよう努めて参ります。

【市民会館】

◇「生保内節全国大会」等について

市民会館での主たる催しの一つである「第28回生保内節全国大会」の実行委員会が4月24日に発足しました。9月22・23日の開催に向け、準備を進めて参ります。また、市民会館の外装改修及び耐震補強工事の設計業務を発注しました。9月の大会に間に合うよう改修工事等を進めて参ります。

【田沢湖図書館】

◇テーマ展示等について

季節ごとに行っているテーマ展示は、鉄道をテーマとした「レールファンタジー」を4月20日から5月19日まで開催しております。小規模な展示ではありますが、多くの方々に訪れていただきたいと思います。今年度第1回目となる「朗読コ

ンサート」を5月25日に予定しております。また、図書館の外装改修工事については、設計業務を発注しましたので、早めに改修工事を進めて参ります。

【学習資料館・イベント交流館】

◇「樋口一葉」展について

新潮社記念文学館では、4月20日から5月26日まで、日本近代文学館のご協力をいただき「樋口一葉 その文学と生涯 貧しく、切なく、いじらしく」展を開催しております。ご覧いただいた皆さんからは、大変好評を得ており今後もたくさんの方々のご来場をお待ちしております。

【スポーツ振興課】

◇フリースタイルスキーのモーグル競技記録会開催について

4月20日、田沢湖スキー場において、フリースタイルスキーのモーグル競技の記録会が開催されました。

これは、秋田県が田沢湖スキー場に設定した全日本のモーグル公認コースへの大会を誘致するための一環で、全日本の成績上位の選手が田沢湖スキー場で合宿を行い、競技用に整備した国体コースで開催されたものです。今後も秋田県、秋田県スキー連盟、田沢湖高原リフト株式会社等と協力しながら、全日本クラスの大会などを開催し、より大きな大会の誘致に努めて参りたいと考えております。

◇チャレンジデーの実施について

5月29日のチャレンジデーに向け、4月12日に仙北市実行委員会を開催しました。今年の対戦相手は、福島県会津坂下町（あいずばんげまち）です。福島県会津若松市の西隣りに位置し、磐越自動車道沿いの町です。人口約1万7千人で、町の木は桜、花は菊、鳥はウグイスです。チャレンジデーは11回目の参加で、昨年は60%の参加率で秋田県五城目町に勝利しており強敵であります。

今年は、市内9カ所の体育館を夕方から開放するなど、より運動機会の提供に努め、参加率の向上を目指して参ります。

また、総合型地域スポーツクラブの活動を支援しながら、市体育協会の会員や地域運営体の方々から普及への協力をいただいで機運を盛り上げ、金メダル獲得と対戦相手に勝利し、市民のスポーツ振興に繋げたいと考えております。

【文化財課】

◇武家屋敷公開・天然記念物のサクラ等について

4月11日から重要伝統的建造物群保存地区内の「岩橋家」、「河原田家」、「小田野家」の公開を行っております。また、20日からは田沢湖郷土史料館も公開しております。

名勝指定の桧木内川堤の桜ではありますが、今年はウソの被害の散見と、この冬の豪雪による枝折れが多く見受けられました。この被害に伴う修復や枯れ枝の除去作業などを行い、名勝に相応しい桜の開花を期待しているところです。

この冬、樹木からの落雪事故は伝建群地区で2件、天然記念物のシダレザクラでは2件ありました。ご心配をおかけしておりました角館南高校にあります天然記念物のシダレザクラ（指定番号140号）からの落雪による角館小学校児童の事故につきましては、怪我の回復状況も良好で快方に向かっております。

昨年の「白岩焼窯跡毀損」の修復についてですが、予想外の降雪により残雪が多く、雪消えを待って作業に着手する予定です。

【平福記念美術館】

◇片岡鶴太郎展「角館桜舞」について

4月13日から5月19日まで、片岡鶴太郎展「角館桜舞」を開催しております。タレント、俳優としても著名な片岡鶴太郎さんの「桜」をテーマとした染付着物や墨彩画、陶器など、およそ60点の作品を展示しております。開催前からの注目度も高く、市民の方々をはじめ、観光で角館を訪れたお客様にも大変喜んでいただいております。

4月21日には、ご本人をお迎えして樺細工伝承館でトークショーとサイン会が開催されました。ユーモアを交え作品への思いを語る片岡さんの話に200人の聴衆が聞き入りました。

イベントの前後に展覧会を見に来る方も多く、21日の来場者は492人と、桜の開花前としては非常に多い数となりました。

なお、4月30日現在の入場者は、5,849人となっております。

春にふさわしい華やかな展示となった「片岡鶴太郎展」、角館の誇りである平福百穂・穂庵父子の自然の情感あふれる作品を展示した「常設展」とともに、多くの皆さんにご覧いただきたいと思えます。

【国民文化祭推進室】

◇国民文化祭について

第29回国民文化祭仙北市実行委員会第4回総会が4月23日に、田沢湖総合開発センターにおいて開催され、平成24年度の事業報告の承認と平成25年度事業計画及び予算が決定されました。

本年度の事業の一つとして、「大正琴の祭典プレイベント」を6月16日に、県内18団体から約600人の演奏者が参加し、市民会館で開催いたします。また、10月から11月上旬には、「アートdeまちあるきプレイベント」を種苗交換会の開催期間に合わせ角館町内で行う予定です。

今後、市民等の国民文化祭への認知度向上を図るため、県などと連携しながら積極的に広報、PR活動を展開して参ります。

実行委員会では、顧問である仙北市出身の作曲・編曲家hajさんが、自身がプロデュースした国民文化祭のテーマソングを披露してくれました。実行委員の方々からは、元気が出る曲との賞賛を受けており、今後、このテーマソングを各種イベント等で積極的に活用して参ります。

以上、教育行政に関する報告を申し上げまして、教育行政報告といたします。